

取扱説明書

● 縦振電鍵の特徴

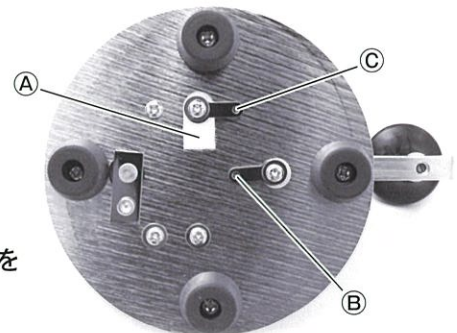
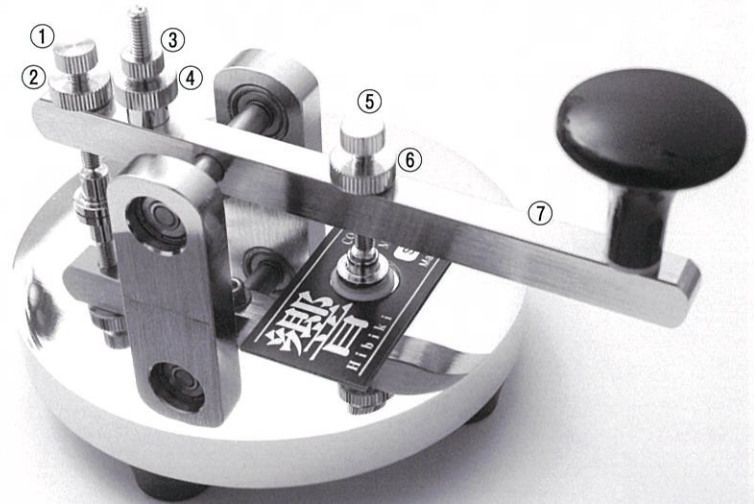
- 短点、長点、スペースが100%手作りのモールス符号になるため、達成感と満足感があります。
- モニタ音なしで打てる電鍵です。そのため打鍵フィーリングはとても重要です。

● 響の特徴

- 丸やかで優雅なデザイン。同モールス・シリーズのエレキー用パドル「Spark」^{スパーク}ともマッチ。
- 接点とつまみとの距離比が適切で操作しやすく、長時間の打鍵も苦にならない。
- 丸ベースの直径は100mm。鏡面研磨後、クロームメッキ仕上げ。^{ぎょうめん けんま}
- パーツはヘアライン加工後、クロームメッキ仕上げ。
- 接点は銀接点を使用。
- 重さは約1kg。軸受は密閉型の大型ベアリング使用。
- 製品の銘板はシリアル番号入り。

● 調整手順

- (1) 接点間隔調整用ネジ①のロックナット②^{ゆる}を緩め、レバー⑦がベースと平行になるようにネジ①を調整します。
- (2) 接点ネジ⑤のロックナット⑥を緩め、接点ネジ⑤で符号が出るギリギリの位置に合わせます。
- (3) 接点ネジのロックナット⑥を締めます。
【注意】通常、接点ネジ⑤は触らないでください。接点間隔の調整は、接点間隔調整用ネジ①で行ってください。
- (4) バネ圧調整ネジのロックナット③を緩め、バネ圧を調整ネジ④で調整し、ロックナット③を締めます。



● 配線の仕方

- 配線は単芯のシールド線を別途ご用意ください。
シールド線をコード・クランパーAで固定します。芯線をBに、シールド線をCにはんだ付けします。

保証書

このたびは、縦振電鍵「響」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本製品は、製造元であるGHDキーの品質基準と社内製造規定を満たし生産しておりますが、万が一素材や製品に欠陥が認められる場合、お買い上げ日より、1年間無償で修理いたします。

ただし、ご使用を重ねられるうちに生じる傷や、パドル、接点などの磨耗、経年による劣化は保証の対象になりませんので、ご了承ください。保証修理の際は、本保証書と製品をオリジナルの梱包箱に収めていただき、下記の住所あてにお送りください。

〒112-8619 東京都文京区千石4-29-14 CQ出版(株) CQ ham radio編集部 宛

電話 03-5395-2149 FAX 03-5395-2100 E-Mail hamradio@cqpub.co.jp